



香川医療生協

善診だより

部内
資料

発行：香川医療生協 善通寺診療所 2018年2月号

インフルエンザが流行しています！！

香川県のインフルエンザ流行率は全国平均を大きく上回っています。

特に西讃地域では流行判断基準である、人数/定点 30 を大きく上回る 80 に達しています。

★インフルエンザ予防 4 力条

1. こまめに手洗いをしましょう。
2. 人混みや繁華街への外出を避けましょう。
3. 十分な休養とバランスのとれた栄養をとりましょう。
4. 室内の湿度（50～60％）に保ち、乾燥に気をつけましょう。

善通寺診療所ではインフルエンザ早期診断が可能です。

善通寺診療所では、富士フィルムの富士ドライケム IMMUNO AG1（高感度インフルエンザ迅速診断システム）を導入しました。検出感度を高め、発症初期（発熱から6時間以内）のウイルス量が少ない検体に対しても陽性判定が可能です。

従来のインフルエンザの検査の問題点

- ① 発熱してから 1 日以上経過しないと検査で陽性にならない。しかし、発症後 2 日以内に治療を開始しないといけない！
- ② 発熱して間もない場合は、高熱のまま経過を見て翌日再度検査しないといけない。

高感度インフルエンザ迅速診断システムの利点

- ① 発症して間もないインフルエンザ診断が可能になりました。
- ② 発症後 6 時間でも陽性と判定できます。
- ③ 日を改めて 2 度、3 度と検査を繰り返すリスクが減りました。



※あくまでも発症早期の方への使用とし、症状、発熱が出現してから一定以上時間が経過している方には従来のインフルエンザ迅速診断キットを使用いたします。

●インフルエンザかなと思ったら、是非、早めに受診するようにしてください。

尚、インフルエンザ等の感染症の疑いのある方は院内感染予防のため、マスクを着用され、ご来院をお願いすることとなりますのでご協力をお願いします。



1月~3月は 骨密度測定月間です。



下記の項目に3つ以上
該当する方は、骨密度
をはかってみましょう。

- ・高齢である
- ・痩せている
- ・背が低い
- ・運動不足
- ・食事が不規則である
- ・緑黄色野菜、小魚が嫌い
- ・お酒をかなり飲む
- ・副腎皮質ホルモンを服用
- ・女性である
- ・生理不順である
- ・病気で卵巣を摘出した
- ・近親者に骨粗しょう症の人がいる
- ・ダイエットをしたことがある
- ・日光に当たることが少ない
- ・座ってする仕事をしている
- ・牛乳などの乳製品が嫌い
- ・タバコをかなり吸う
- ・甲状腺機能亢進症がある
- ・胃腸の手術をしている
- ・閉経後である
- ・40代前半で閉経した
- ・子供への授乳期が1年以上

- 検査に伴う痛みはなく、時間も5分程度です。
- 費用は、健康保険使用の場合、診察料とは別に **240 円**（3割負担の場合）必要です。
- 健診の場合は、組合員価格 **691 円（税込）** です。

